

令和3年度 日田市施政方針

「新たな地域社会の創造」  
に向けた着実な一歩

復旧・復興の取組

令和2年7月豪雨については発災直後から復旧事業や被災者支援に取り組んできたところですが、復旧・復興には取組の継続と計画的な復旧事業の推進が必要です。このため、「令和2年7月豪雨災害日田市復旧・復興推進計画」を策定し、災害からの復旧・復興に向けた取組を迅速かつ着実に進めます。計画はその期間を令和6年度までの5年間とし、「被災者への支援」「農林水産業・商工業等への支援」「教育施設・社会教育施設等の復旧・復興」「社会資本等の復旧・復興」の4項目を柱とした各種事業を着実に推進することに加え、「災害と向き合いながら「次の災害に備える」災害に強いまちづくり・人づくり」を目指します。

また、「平成29年7月九州北部豪雨災害日田市復旧・復興推進計画」が最終年度を迎えることから、事業の完遂に努める一方で河川復旧などの長期的な取組に関する事業については、国や県と連携して引き続き対応を進めます。なお、JR日田彦山線はBRTで復旧することが決定したことから、運用開始に向けた取組を進めます。

次の災害に備える取組については、令和2年7月豪雨の際にも効果を発揮した「防災ラジオ」の普及を一層進めるとともに、住民の確実な避難行動につなげるための情報発信に努めます。また、自主防災組織の強化に向けて体験型防災プログラムの提供や防災アドバイザーの派遣、資機材の整備費用に対する助成などを継続するほか、地域における防災リーダーとして防災士が活動しやすい環境の整備を進めます。

このような考えを基本として、市政運営にあたり「日田市を創生する取組」「復旧・復興への取組」の着実な推進と、「第6次日田市総合計画」に示す6つのまちづくりの大綱に沿った各種施策を展開していきます。

まちづくりの大綱の推進

① 市民協働 きずなを強める

住民自治組織の取組への支援やNPO等に対する専門家による伴走型支援、男女共同参画に関する啓発活動を継続します。また、移住前から移住後まで切れ目のない「移住サポート体制」を充実させるなど、移住定住しやすい環境の整備に努めます。



③ 産業振興 やりがいと魅力をつくる



「日田市農業振興ビジョン」を改訂して持続的農業の振興に努めます。人材確保と育成に向け、福岡市等への進学者等に向けたUターンの促進に努めるほか、「日田市ビジネスサポートセンター」による相談体制の充実と創業支援を継続します。

⑤ 教育・文化 学ぶ楽しさを増やす

ICT機器を活用した多様な教育を推進し、児童・生徒の情報活用能力の育成に努めます。さらに「東京2020オリンピック・パラリンピック」への対応や、総合体育館の長寿命化と利用者の利便性の向上のため改修工事を実施します。

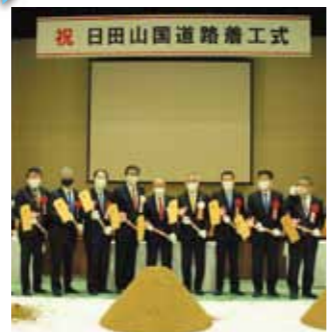


② 福祉 住む安心を高める

子ども・子育てに関する相談体制の強化や障がい者の自立に向けた取組を推進します。新型コロナウイルス感染症対策としてワクチン接種を順次開始していきます。また、防災に関する通信手段を一元管理する防災サーバを活用して危機管理体制を充実します。



④ 生活基盤 安全で快適に暮らす



地域高規格道路「中津日田道路」等の整備促進に向けた国や県への働きかけや、橋梁やトンネル等の安全確保と施設の長寿命化に努めます。また、地域の実態や利用状況を考慮した交通手段の確保に努めます。

⑥ 環境 水と緑を宝にする

「第3次日田市環境基本計画」を基本として、循環共生型社会の実現に向けた取組を進めるとともに、SDGsの浸透を含めた持続可能な社会の構築を推進します。また、「水郷ひた河川を美しくする条例」の制定とあわせて、河川環境の改善を推進します。



市政執行の基本方針

本市では国内での新型コロナウイルス感染症患者が確認された直後から「新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置して感染症拡大防止に向けた取組を開始し、国や県の対応に遅れることなく生活支援のための給付金の給付、地域経済を支えるための事業者の支援、医療分野に対する支援、感染症の拡大防止のための環境整備などを実施しています。今年度は新型コロナウイルス感染症の拡大を契機とした社会の変革に対応するための取組を進めながら、「市民協働」を基本として持続可能なまちづくりを進める「第6次日田市総合計画第2期基本計画」、若者世代の社会減を抑制し地方の創生を目指す「第2期日田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に沿って各施策の展開に努めるほか、令和2年7月豪雨からの復旧・復興の取組を進めます。

第1回日田市議会定例会で原田啓介市長から施政方針が発表されました。令和3年度市政執行の方針から抜粋して、まちの目指すべき方向性と取組をお伝えします。

地方創生推進課創生企画係  
☎8223 (市役所6階)



さらに、これまで取り組んできた「持続可能なまちづくり」をはじめとする「SDGsの取組」に加え、今年度が「新たな地域社会の創造」に向けた着実な一歩となるよう市政運営を進めます。

日田市を創生する取組

「若い世代が住み続けたいと思うふるさと日田を創る」を基本目標に、「市内での雇用の定着に向けた取組」「子育てに関する環境や支援の充実」「移住・定住に向けた取組」「まちづくり活動への支援」の4つの施策に取り組んでおり、今年度は喫緊の課題である新型コロナウイルス感染症への対応と令和2年7月豪雨災害からの復旧・復興の取組と並行して、日田市を創生する取組を推進します。